



## 各ボタンについて

本説明書中に出てくる各ボタンは、下図を参照してください。



※本取扱説明書に記載されている図は一例です。文字のデザインや表示はモデルによって異なります。



本書は共通取扱説明書です。全ての図は説明用で、実際の状態を表したものではありません。デザインや数字の表示スタイルなどが実際の製品とは異なりますので、あらかじめご了承ください。

## ELライト

Aボタンを一回押すと、ELライトが点灯し、数秒後に自動的に消灯します。

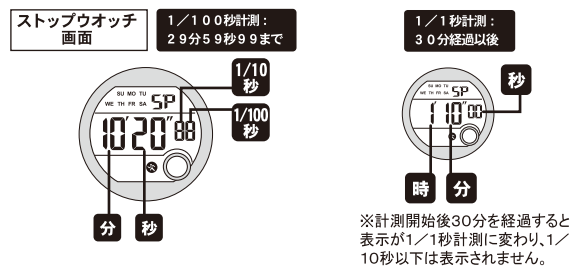
- Aボタンを押したときに操作音はしません。
- ELライトを多用すると電池寿命が短くなります。
- ELライトは電池の電圧が低くなると明るさが低下します。また、点灯時間の累積で徐々に明るさが弱くなる特性を持っています。

## カレンダー表示

通常時刻画面で、Cボタンを押している間だけ表示されます。

## ストップウォッチの使い方

ストップウォッチ機能は、通常計測とスプリットタイム計測が可能です。



※計測開始後30分を経過すると表示が1/1秒計測に変わり、1/10秒以下は表示されません。

### ●通常計測

- 1 ストップウォッチ画面を表示します。
- 2 Cボタンを押して、カウントをスタートします。
- 3 Cボタンを押すと、計測がストップします。
- 4 Dボタンを押して、計測時間をリセットします。

### ●スプリットタイム計測

：スタートからゴールまでの計測をしながら途中経過の記録を確認できる計測です

- 1 ストップウォッチ画面を表示します。
- 2 Cボタンを押して、カウントをスタートします。
- 3 Dボタンを押して、画面を一時停止します。(計測は継続中)
- 4 Dボタンを押すと、表示再開します。(計測再開は何回でも可能)
- 5 Cボタンを押すと、計測がストップします。
- 6 Dボタンを押して、計測時間をリセットします。



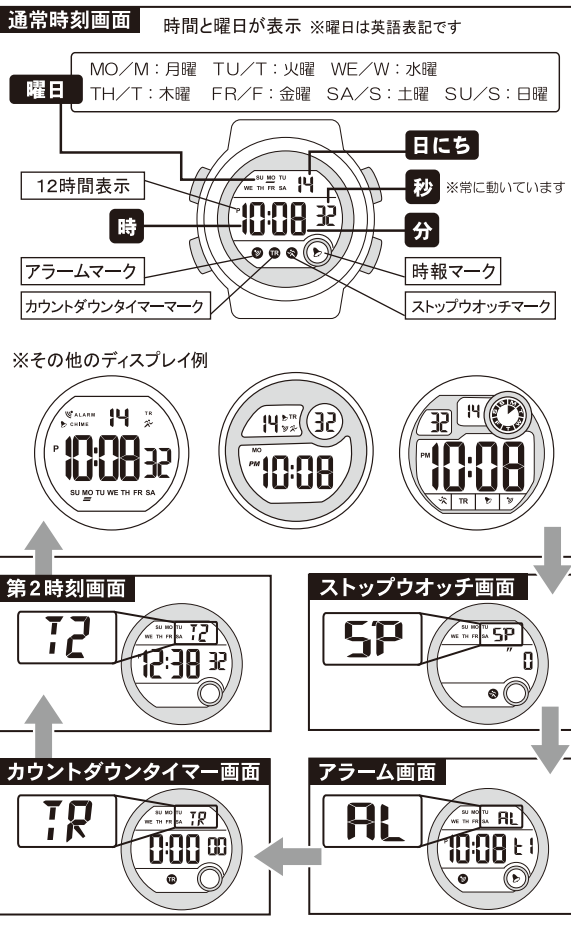
点滅(計測中)

一部の製品は、表示の絵柄の向きなどが異なるものがあります。



## 各モード画面

この時計はBボタンの操作でモード表示が切り替わります。見分けるには画面上部を見てください。図の順番で各モード画面へ切り替わります。



## アラーム設定

設定した時刻に毎日アラームが鳴らすことができます。

- 1 「アラーム画面」で Dボタンを押して「時」を点滅させます。
- 2 Cボタンを押して、「時」を設定します。
- 3 Bボタンを押して、「分」を点滅させます。
- 4 Cボタンを押して、「分」を設定します。
- 5 Bボタンを押して、「通常時刻」(T1)と「第2時刻」(T2)を点滅させます。
- 6 Cボタンを押して、「通常時刻」(T1)と「第2時刻」(T2)どちらの時刻でアラームを鳴らすかを切り替えます。
- 7 設定終了後は、Dボタンを押して設定終了します。

■数値の設定中にCボタンを長押しすると数値は早送りできます。

## アラーム音の止め方

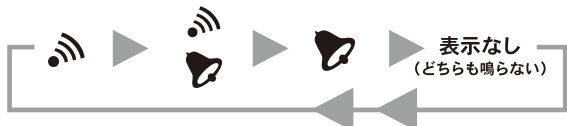
アラーム音はA~Dいずれかのボタンを押すと終了しますが、放置しても約20秒後に自動的に止まります。アラーム・時報は毎日鳴ります。鳴らせたくなときはOFFにしてください。

## アラーム・時報のON/OFF設定

アラーム画面でCボタンを押すと4種類の表示でON/OFF設定が切り替えできます。アラーム・時報マークが無い状態はアラーム・時報が鳴りません。



下記の順にアラームON/OFF及び時報ON/OFFが切り替わります



一部の製品は、表示の絵柄の向きなどが異なるものがあります。

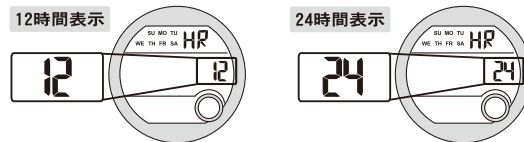


## 時刻/日付の合わせ方

- 1 「通常時刻画面」で Dボタンを押して「秒」を点滅させます。
- 2 Cボタンで数値の設定をしてください。 ※秒は、00秒以外は設定できません。30秒を超えた状態でCボタンを押すと秒表示は00秒を示して、分表示に1分加算されます。
- 3 Bボタンを押すごとに設定箇所の点滅が下記の順に切り替わります。設定箇所を選び、Cボタンで数値や表示の設定をします。



<12/24時間表示の一例>



- 4 設定終了後は、Dボタンを押して設定終了します。

- 数値の設定中にCボタンを長押しすると秒以外の数値は早送りできます。
- どの段階でもDボタンを1回押すと設定が終了して通常時刻に戻ります。
- 実際には設定中も時刻は進んでいきます。

## カウントダウンタイマーについて

カウントダウンが0になるとピープ音が鳴ります。約10回鳴り続けますが、どのボタンを押しても止める事が出来ません。

### ●使用方法

時間の設定を行なったら、Cボタンでカウントダウンスタート。Cボタンで一時的に停止できます。一時停止を解除するにはもう一度Cボタンを押します。

### ●時間の設定

- 1 「カウントダウンタイマー画面」で Dボタンを押して「時」を点滅させます。
- 2 Cボタンを押して「時」の数値を設定します。
- 3 Bボタンを押して、「分」を点滅させます。
- 4 Cボタンを押して、「分」の数値を設定します。
- 5 Bボタンを押して、「秒」を点滅させます。
- 6 Cボタンを押して、「秒」の数値を設定します。
- 7 設定終了後は、Dボタンを押して設定終了します。

- 数値の設定中にCボタンを長押しすると数値は早送りできます。
- 9秒前からカウントダウン終了を知らせるピープ音が鳴ります。
- 時間を設定しない「0」の状態でもCボタンを押すとピープ音が10回鳴ります。
- 終了したタイマーは「0」に戻ります。次に使用する際は再度時間の設定を行なってください。
- カウントアップ機能はありません。
- 3分前のカウントから、30秒ごとにピープ音が鳴ります。

## 第2時刻の設定

■第2時刻とは  
・通常時刻とは別に、もう一つの時刻を表示する事が出来ます。海外旅行などの使用に便利です。

■第2時刻モードについて  
・秒は通常時刻のものが表示されます。第2時刻では秒の設定はできません。  
・第2時刻は特に設定しなくても時計の使用には支障ありません。必要な場合のみ設定してお使いください。

- 1 「第2時刻画面」で Dボタンを押して、「時」を点滅させます。
- 2 Cボタンを押して、「時」の数値を設定します。
- 3 Bボタンを押して、「分」を点滅させます。
- 4 Cボタンを押して、「分」の数値を設定します。
- 5 設定終了後は、Dボタンを押して設定終了します。

■数値の設定中にCボタンを長押しすると数値は早送りできます。